



ワーカー

中卒労働者 から始める

高校生活

GH
COMICS
PUBLISHED BY COMICS

佐々木三ノル

ワーカー
中卒労働者
から始める
高校生活

5

佐々木ミノル

Minoru Sasaki Presents



Contents



文化祭（本番2）……………3



文化祭（打ち上げ）……………49



冬休みに入る頃……………95

Story

付き合い始めた二人が迎えた文化祭。

眞実^{マコト}に恋し続ける中学の同級生・

あかりが、告げる。

「なんで“こんなところ”にいるの？」

イライラする眞実は、

その気持ちの正体が

“学校が自分の居場所”

だったからと気付く。

大切なものを否定されたから

苛立ったのだと。

一方で、恋のライバル登場に

莉央^{リウ}は揺さぶられ——。

様々な人間模様が交錯する中、

文化祭はクライマックスを迎える。



■「コミックヘヴン」

2015年6月～10月掲載分収録

●この物語はフィクションであり、

実在の人物・団体・組織・企業等とは一切関係ありません。



文化祭(本番2)







さすがに。。



痛いな…



あ

シンデレラ!

セリフ…!



ん



そ…

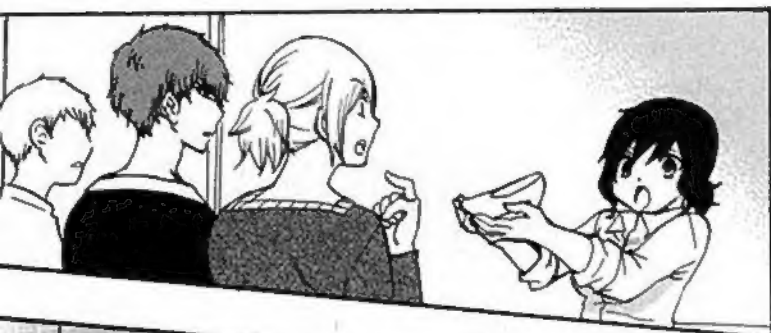
そーだ
劇の途中
だった…!

えっ

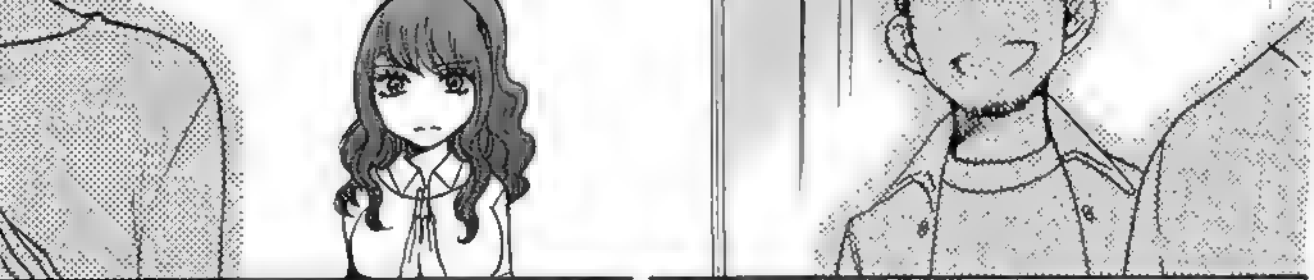
えーと

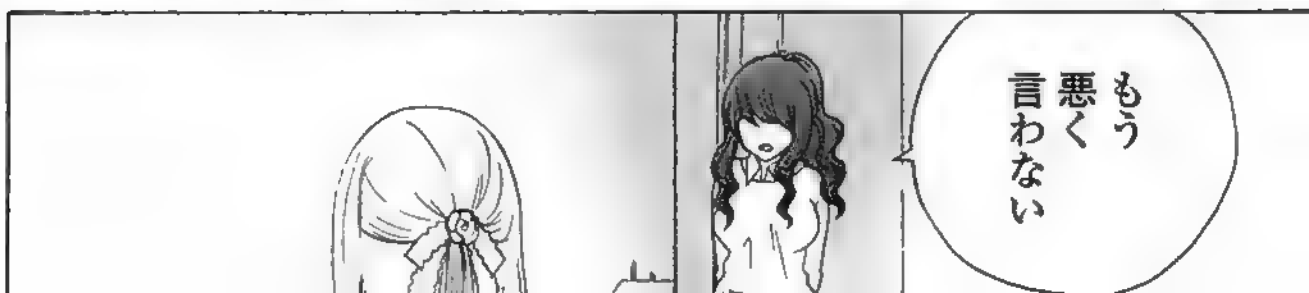
12時だわ!
もう帰らないと

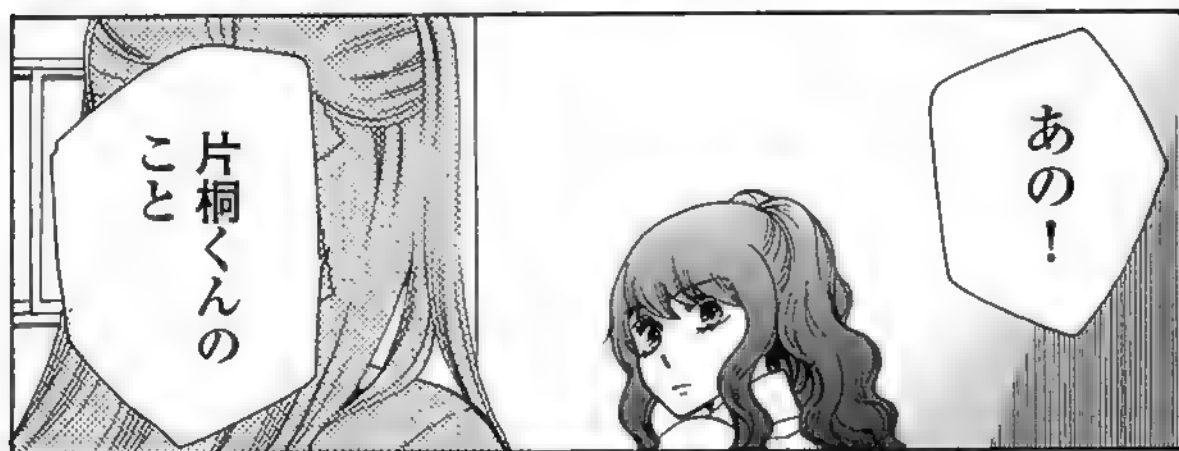
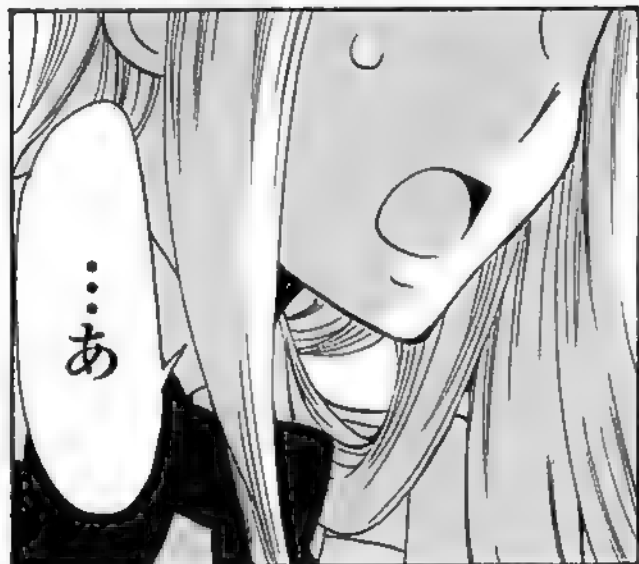
はっ













そうだよ？



ずうっと
好きだから

私も
これから
ずっと
好きだから



あなたより
長く
好きで
いるから





それでも

…あ！

ねえねえ！

あなた
まことと
同じ支部の
人だよね？

まこと
知らない！？

…なんだ

まだいたのか
アンタ

部外者
なんだから

文化祭
終わったら
もう出入り
しないでくれよ

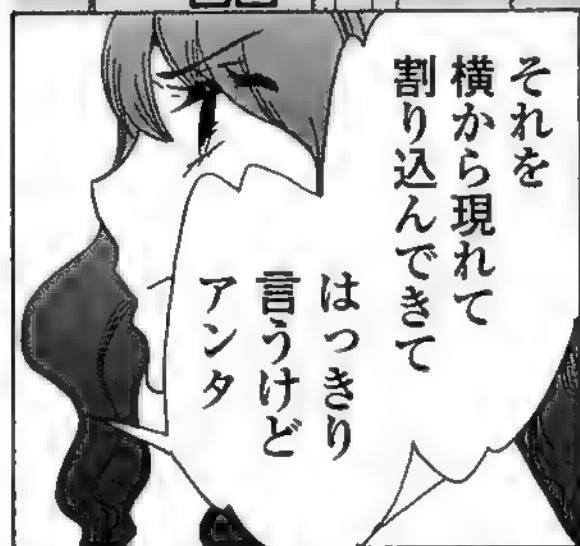
まこと
どこにいるか
聞いてるんだ
けど



知らないの？

知らないなら
もう…

言いたく
ないけど！



それを
横から現れて
割り込んできて

はつきり
言うけど
アンタ



片桐は

…莉央さんと
付き合ってるん
だよ

わかってるん
だろ？



見てて
みつともない…

みつとも
なくて
いいの！



付き合っちゃってる
のはわかるけど

でも
どうしようも
ないの！

私
ずっと



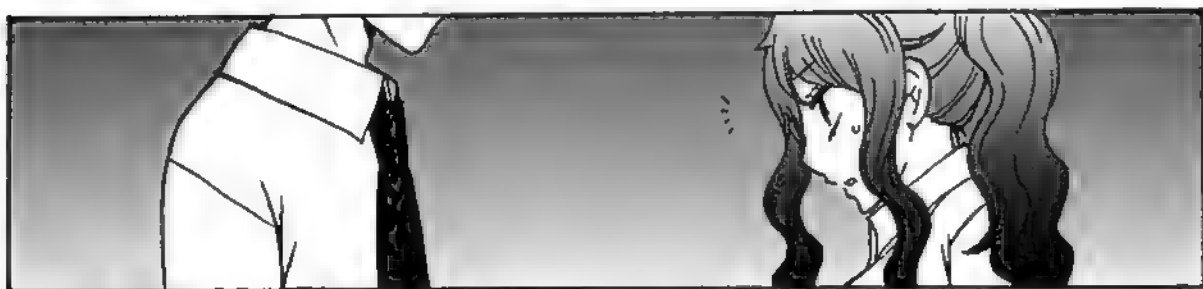
昔から
好きだったの
……！！

やっと会えたのに
彼女いるからって
何もしないなんて

黙って
見てるなんて
無理だよ！



後になって
後悔するに
決まってる
——！！



まこと！

おお
どうした

お店

一緒に
回りたいの

お願い

店？

文化祭の？

そう

いや

そろそろ
どの店も
終わるし…

お願い！

……

あのさ
まこっちゃん

私が
言う事じゃ
ないかも
だけど

逢澤さんに
迷惑だよな



逢澤

出店の
片付けしてる
から…

戻ってくる
までだけなら

ありがと
…!!

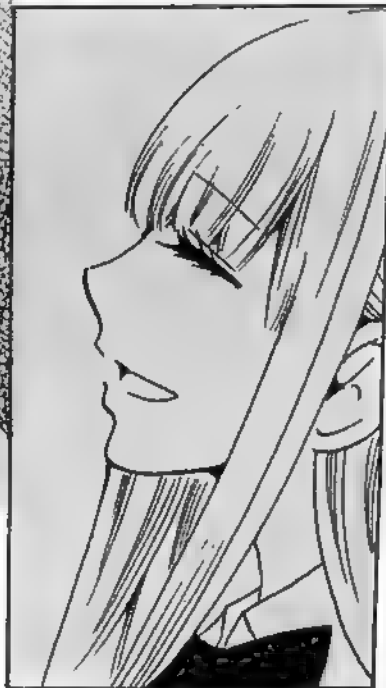
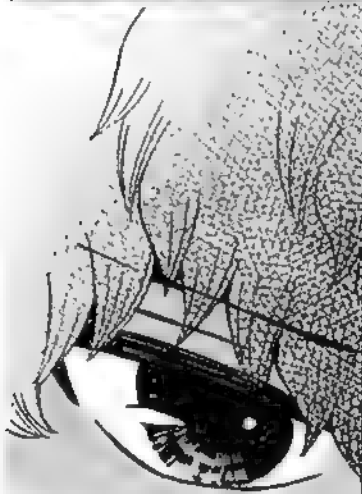
いいよ



少しで
いいから



「昔から
好きだった
から」

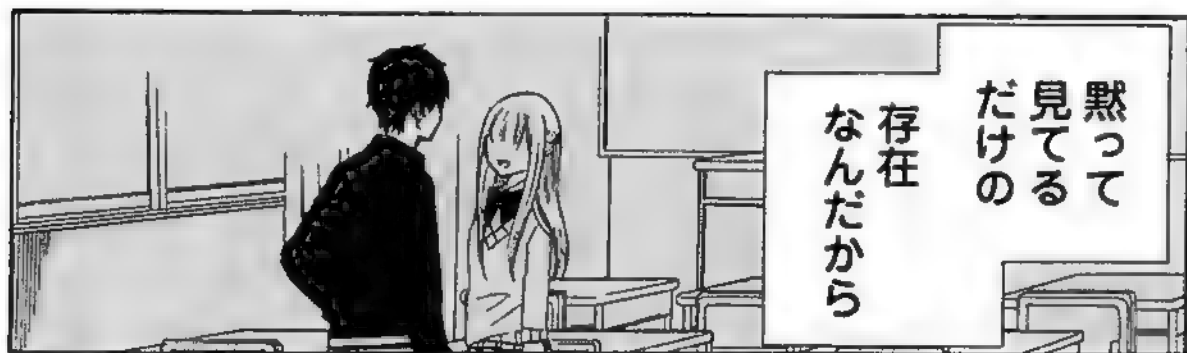


「黙って
見てるなんて
できない」?



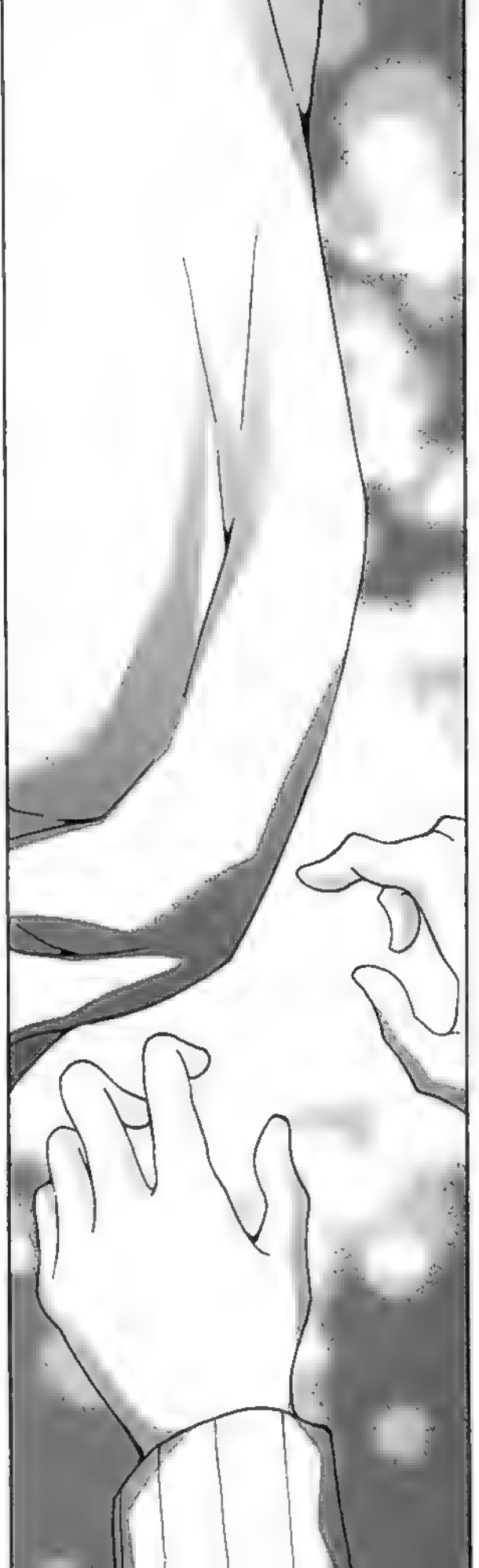


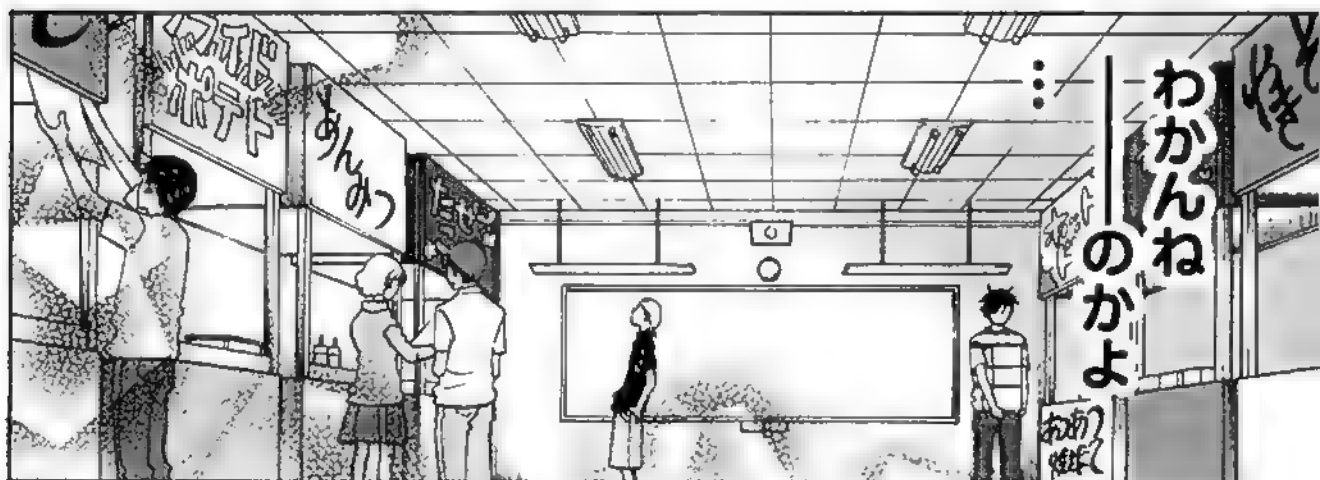
















はあ？
なに…

なんで！

本音で

付き
合ってる？



お父さんのこと

2人で
話した方が
いいね

ぱり

やっぱり

内緒
だった？

内緒、
だった



2度と
口にすんな



隠してるん
でしょ…？

素の

まことで
…



素…か

どうかは

わかんねえ
けど…

今度こそ
嫌われる
かな



隠しごと

話してみたら
どうかな…?


いか焼

いか焼


でも

揺さぶりたい

6コ入り
350円

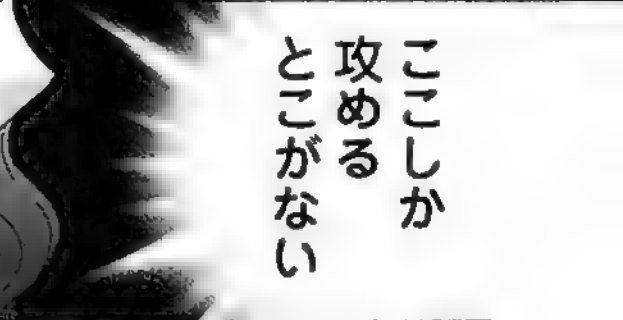


彼女が
ほんとに




まことの事
好きなら


何聞いても
平気だと
思うんだ！



ここしか
攻める
ところがない



本当のこと
話せない
なんて
：



そんなの
彼女って
言えるかな!?



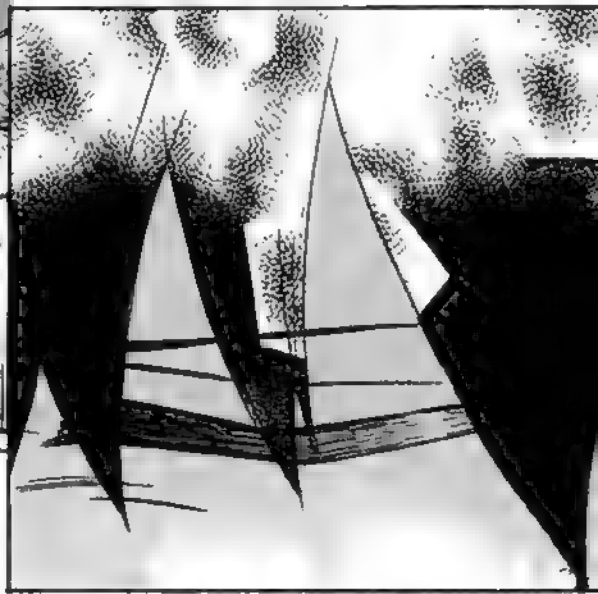




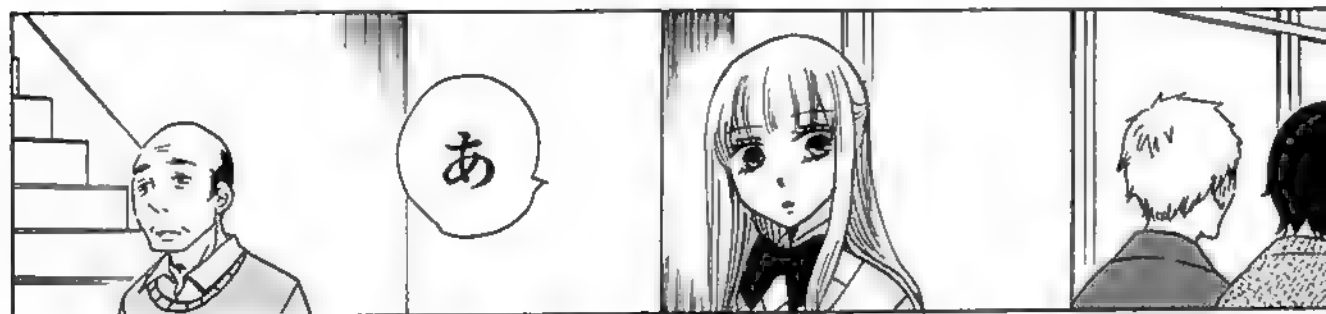
特別
なんだよ



あいつにだけは
話せない



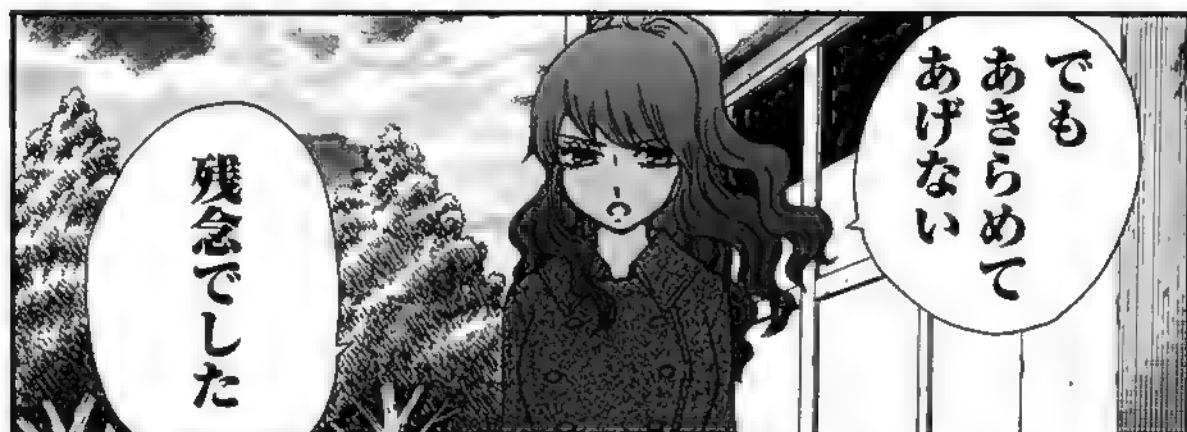












でも
あきらめて
あげない

残念でした



わかってるよ

そっちから
見たら

幸せな
カップル
壊そうとしてる
邪悪な女って感じでしょ



何年も
ずっと
好きだった
なんて
関係
ないよね

もう
人の物
なんだから
近付くだけで
罪なんですよ



壊れて
くれたら
嬉しかったけど

全然だよ

まこと
彼女のことで
頭いっぱい
でさ！

自分でも
みつともないと
思うよ



でも
やめて
あげない



みつとも
ないとは
思っ
てないよ

私は



あ
ごめん
ごめん

もう
行こ

ま
ま

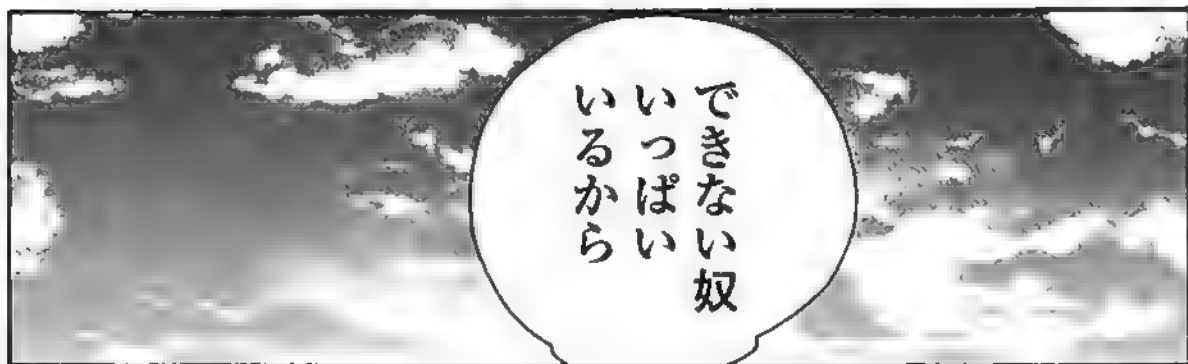




偉いなって
思うよ



ボロボロに
なるまで
ぶつかって
いくって



できない奴
いっぱい
いるから

中卒労働者^{ワーカー}
から始める
高校生活





文化祭
お疲れ様
でした

かんぱーい



18^時
限目

文化祭 (打ち上げ)





文化祭(打ち上げ)





























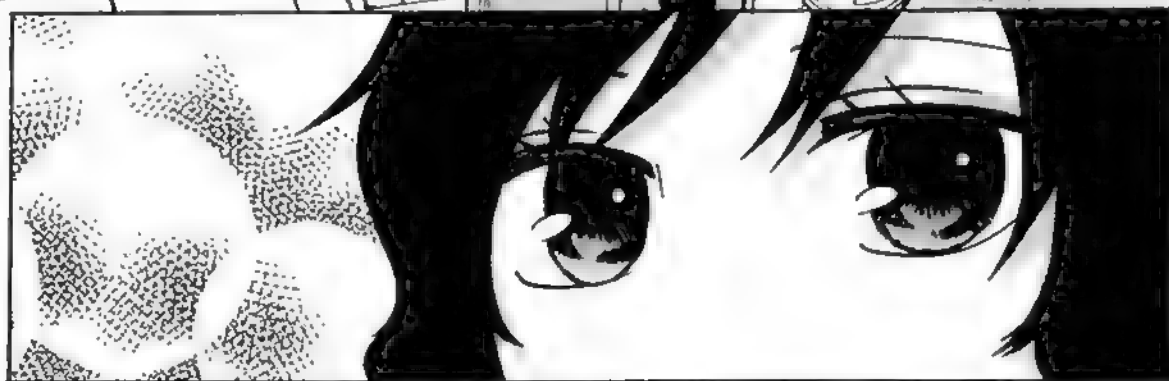
ん！
…

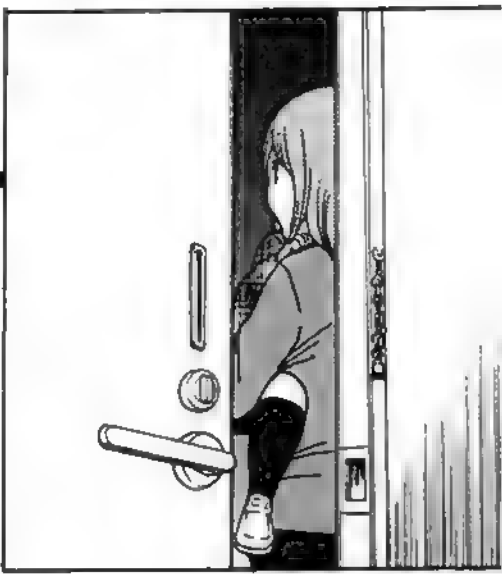


一条
心配？

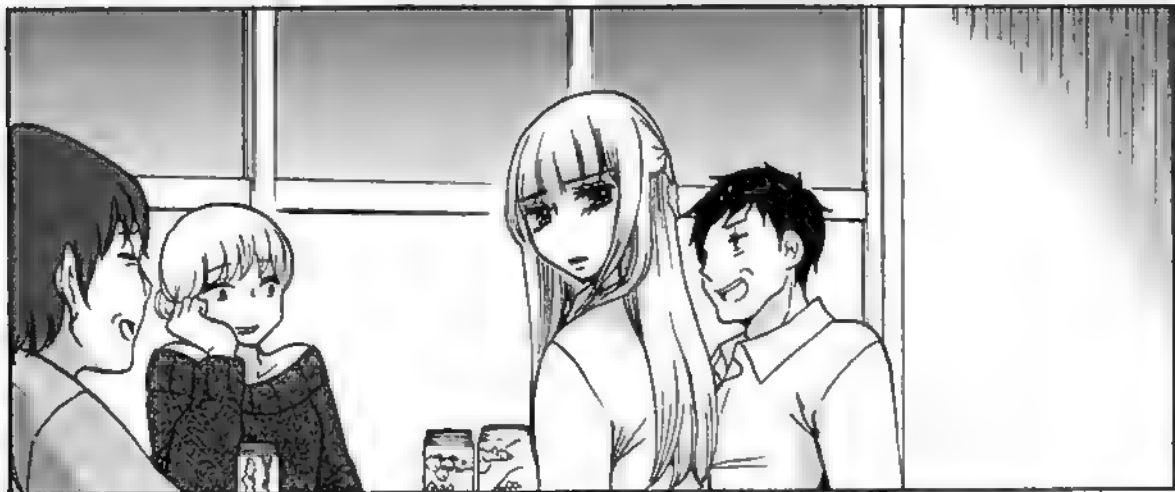
ん！
…

…



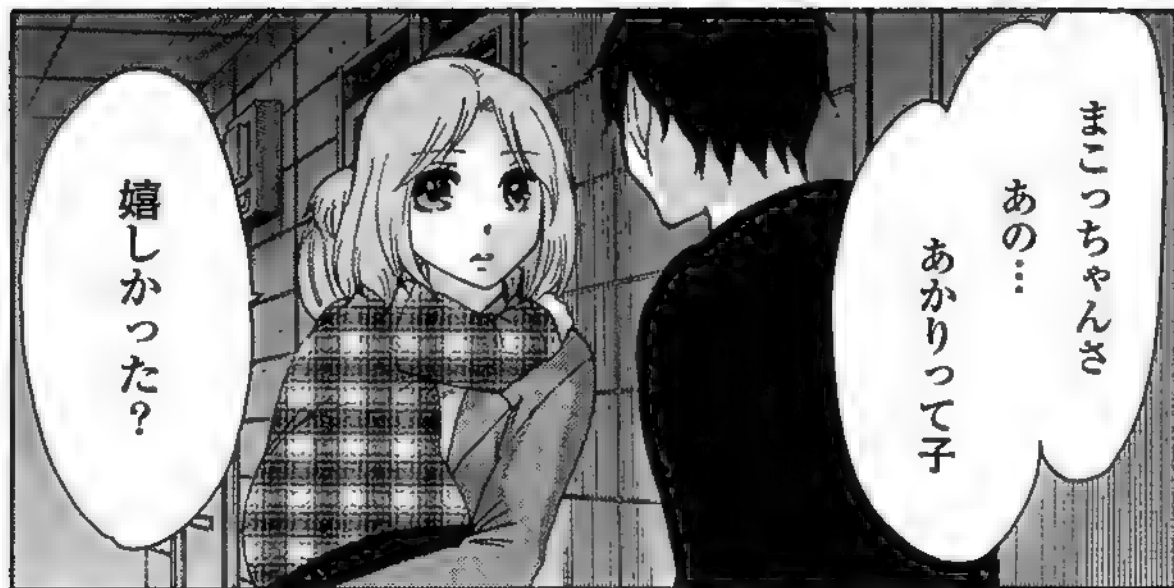


文化祭(打ち上げ)









まこっちゃんさ

あの…

あかりって子

嬉しかった？



……

「嬉しい」？

？

あからさまに
好かれてん
じゃん



好かれてるって
ゆーか…

なついてる？
みたいなのだろ
あれは

違うでしょ

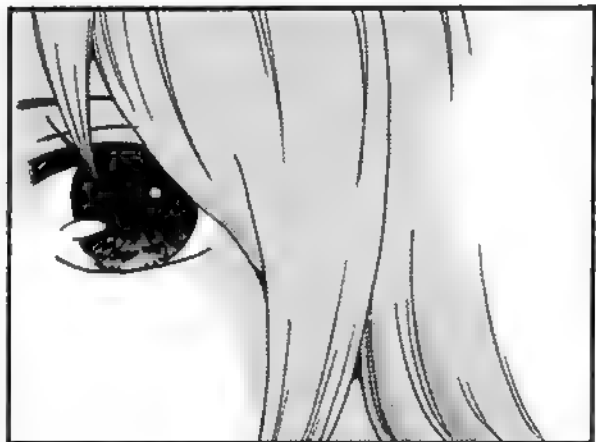
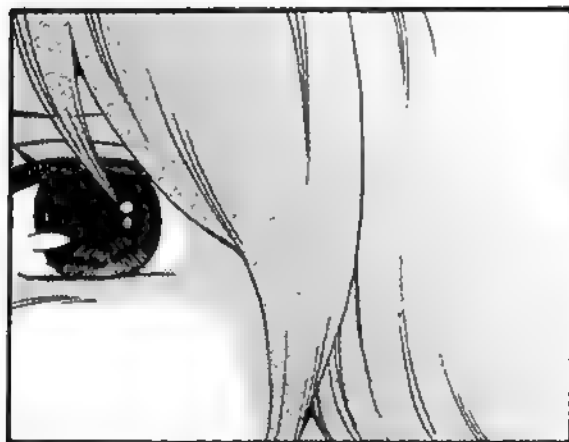
恋愛感情
でしょ

はあ？

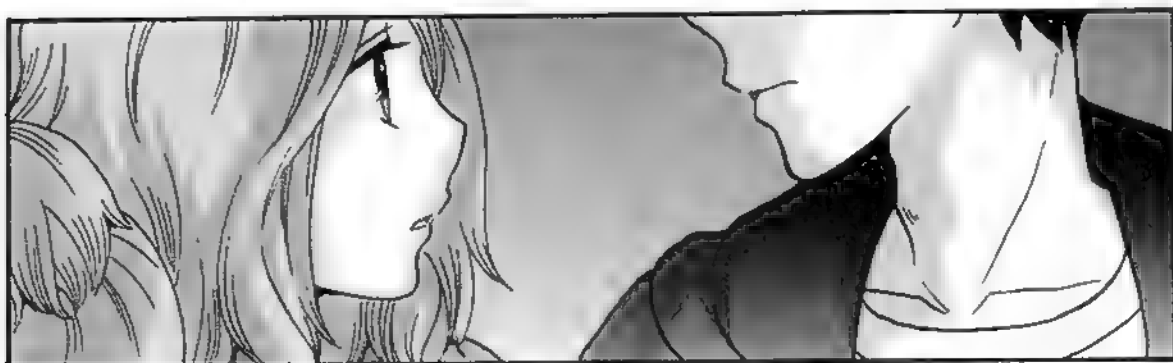
ねえよ…

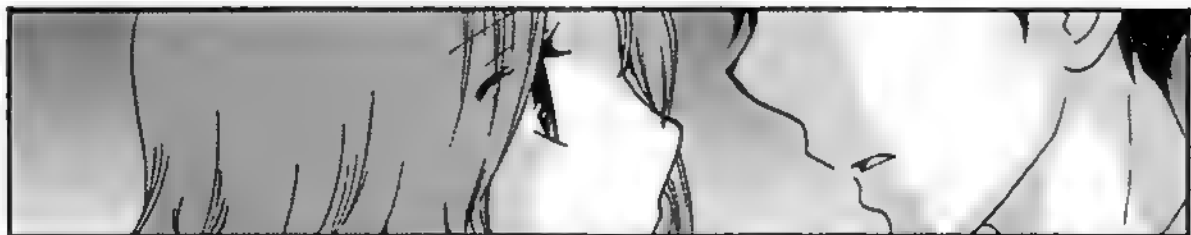
あいつ
中学ん時も
1人でいる事
多かったからさ

他に
いねえんだろ



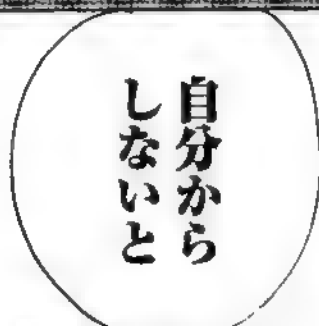








ラクしちや
だめだよ？
まこっちゃん



自分から
しないと



.....

じゃ

私
そろそろ
帰るね



き

気を
つけてな！

はい



ひな
かわいそーだし
みんなに
よろしく

あ...

若葉には

全部

バレてるん

だるうか…



… したかったなあ

やっぱり



キス

したかったなあ

やっぱり



まだ

好きだ
なあ…

楽しちゃ
だめだよ

そう
言われても

手が触れた
だけで

大騒ぎする
女な訳で

…逢澤？

どう
した？

……

女たらし





仕事の
話だつてえ…

私きいてない！
毎日メールしてる
のに…

は？

仕事！？

つまんねーだろ
そんな話したつて…



つまんなく
ない——！！

みんなには
話すのに
なんで私には
話さないのお

おー？

逢澤さん
元気だなー



ちよつ…

声デケエよ
お前…！

とりあえず
風に当たれ
ほら…

なによ

片桐くん
なんか…

お出かけも
連れてつて
くれないし
どっか
行こうつて

口ばっかり

え…

え！？

それは…
どこ行こうか
ずっと考えてて
…つか
そんな事
思ってたなら
それこそ言えよ！

言えないの！
そんなのムリ！

そんなの
いわない…

うん…

コイツ

…！
なにをいってんの？
いやつか…？

私
彼女なのに

片桐くん
全然
好きって
言って
くれないし

俺は
言いました





すき



すきすきすき
すきすき
すき—



ほら

ゆったよ

片桐くんも
ゆって

ラクしちや
ダメだよ

.....

わかってるよ

わかってるん
だって

自分から

しないと

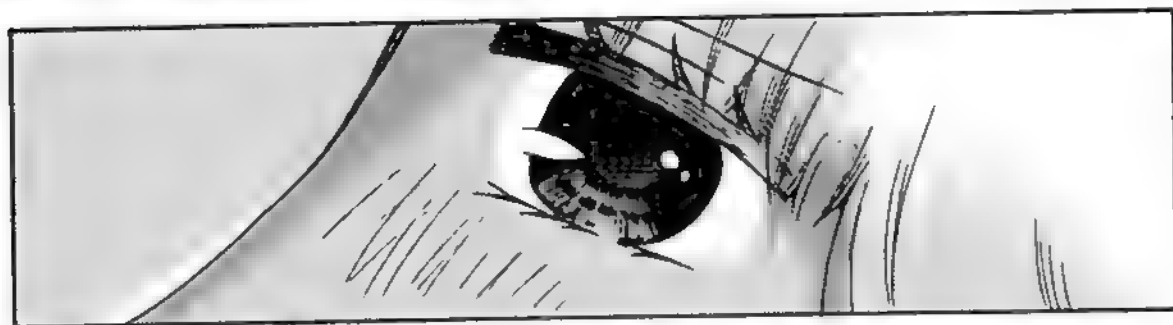
だから

わかってるとか
じゃないの——!!

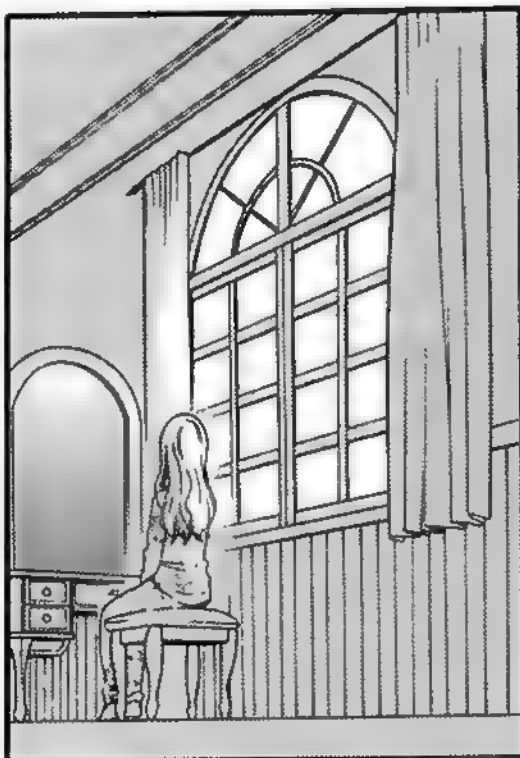
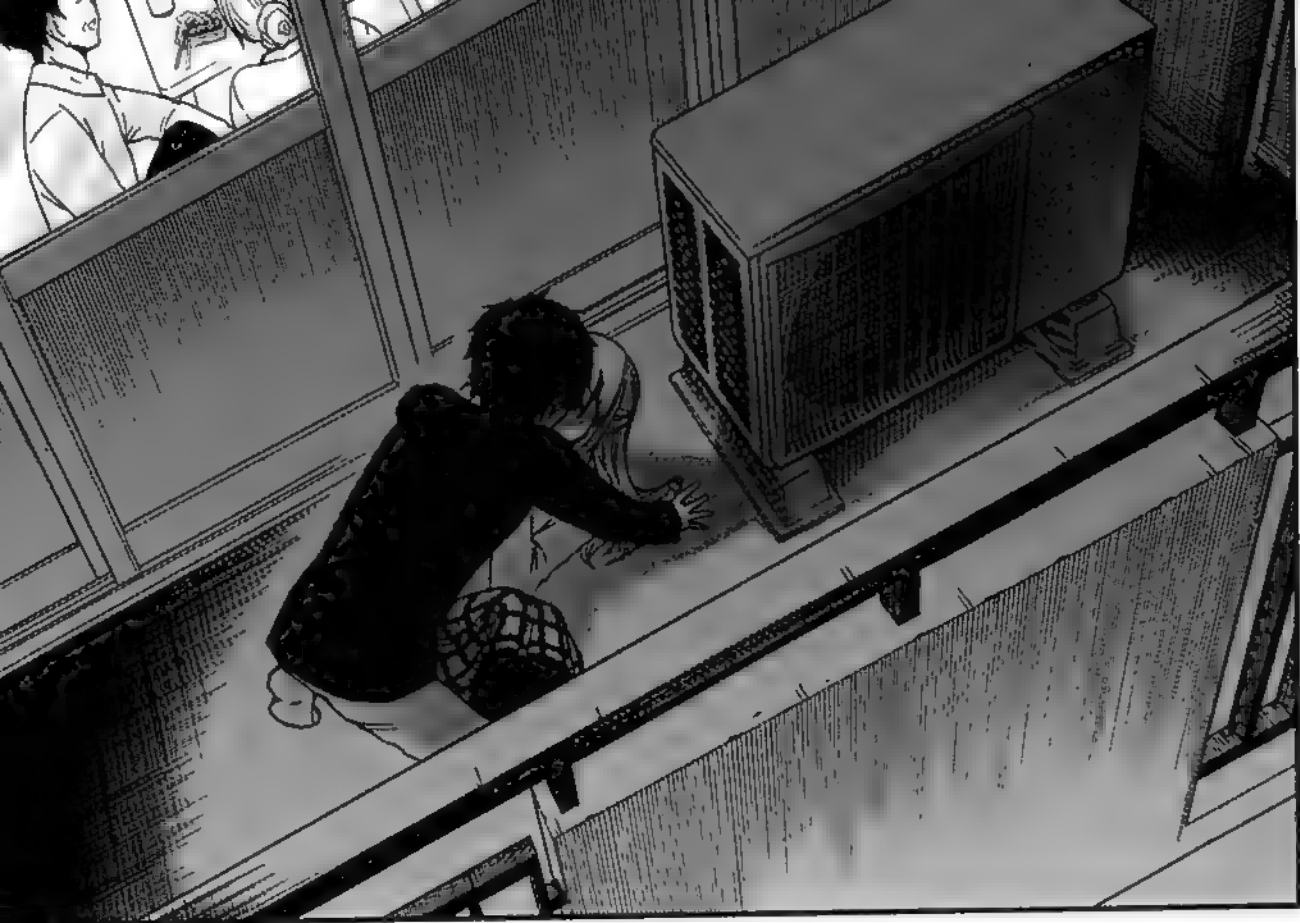
すきって
言ってって
ゆってんの!

キエー!!











消せる

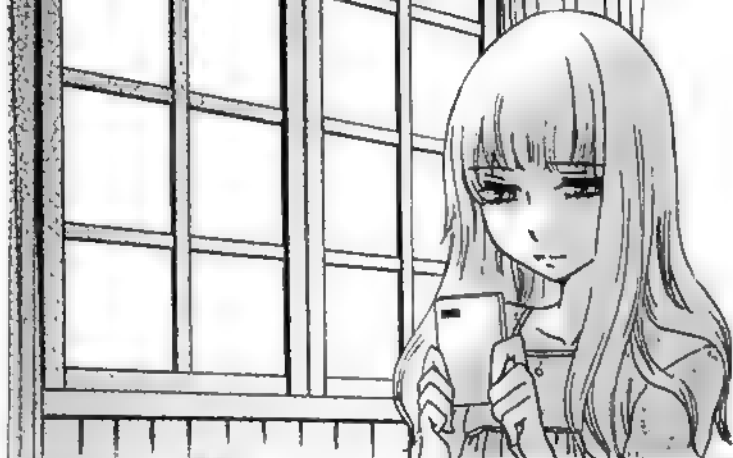
今までの
嫌なこと

きっと全部
消せる日が
来る

莉央

起きてる？

朝ご飯
どう…



鍵

かけてるの
…?

莉央?



片桐くんが
いれば

いいの

私



他に
なんにも
いないの

中卒労働者^{ワーカー}
から始める
高校生活^{*}



冬休みに入る頃

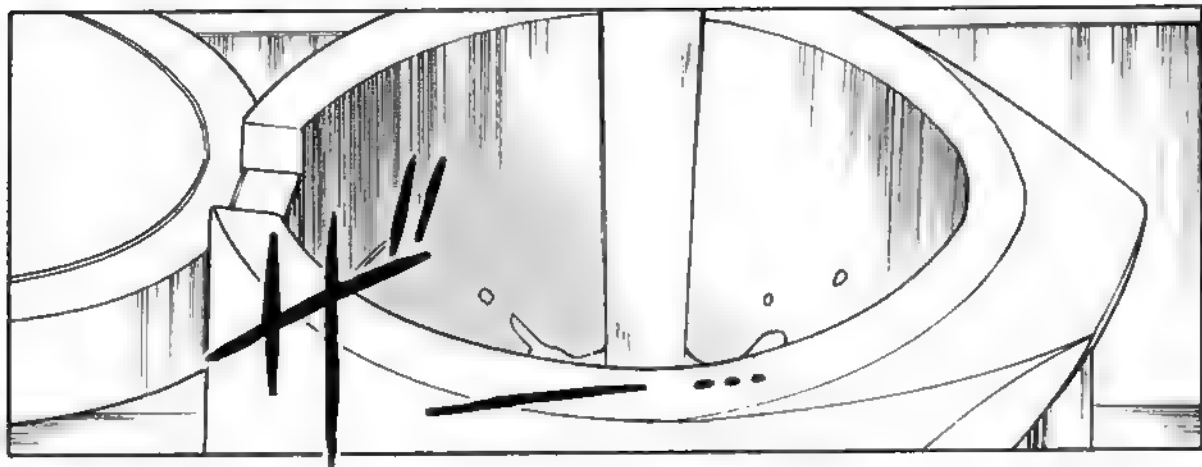




19
時辰日

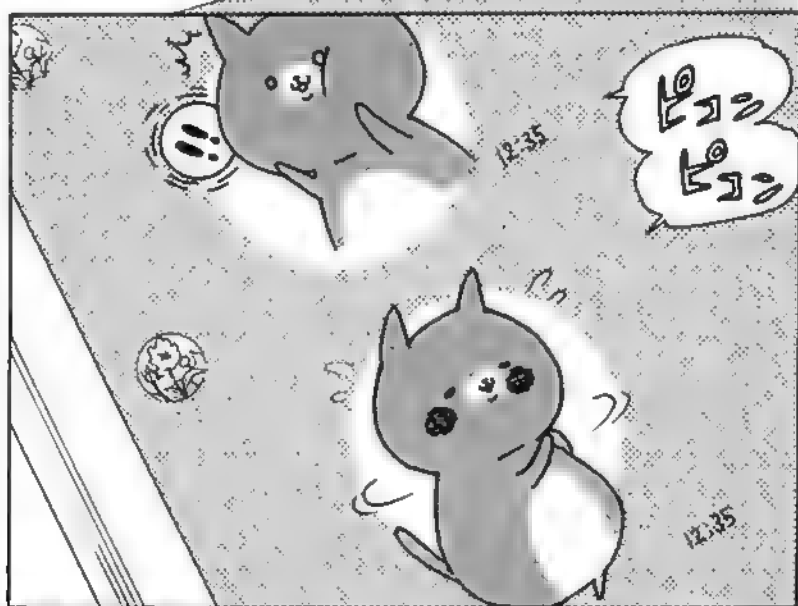
冬休みに 入る頃

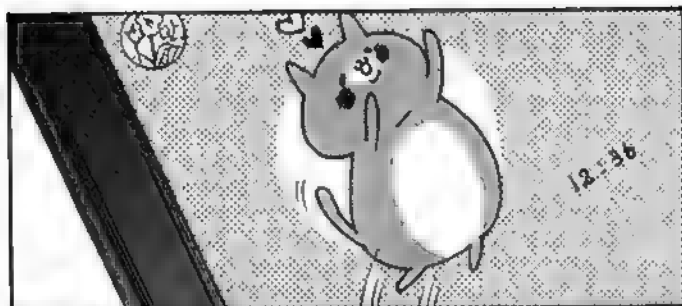






そういえばもうすぐ
クリスマスだよね





12:36



24日は
仕事あるけど

25日どっか行こう
どこがいい?



言われて
いる

「必要だ」と

考えるね!!

俺

今





さすが
マシンな存在に
なったんじゃない
かねえかって

そう
思えてる



付き合っ
てから

近場の
水族館と
映画館は
行ったけど

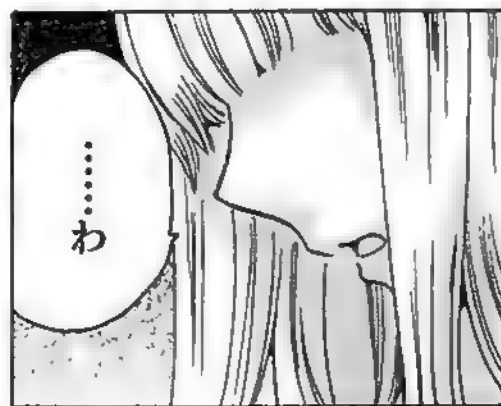
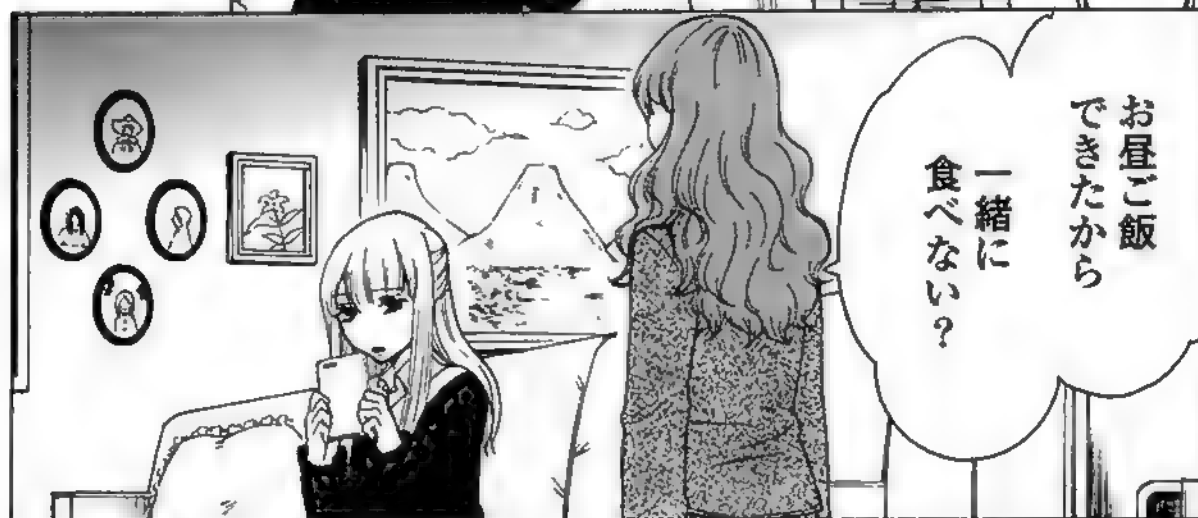
今回は

もっと特別な
ところがいい...

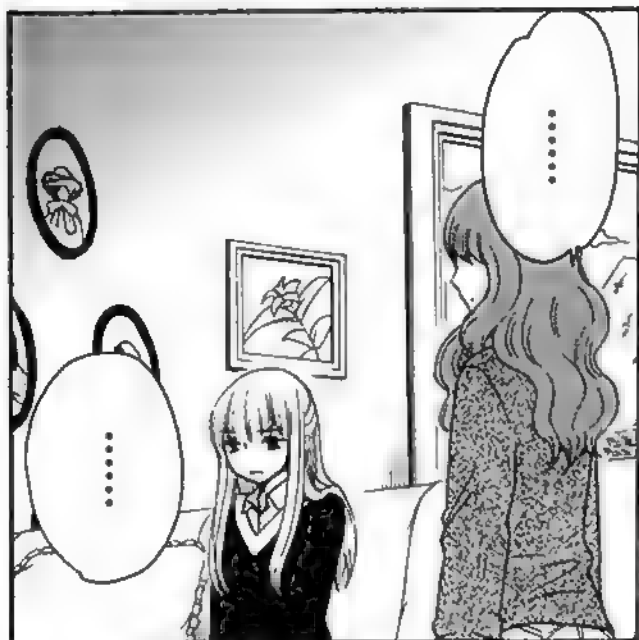


む...





冬休みに入る頃



お母さんね…

それでも
反省してる
つもりなの

莉央に
ひどいこと
しちゃったって…

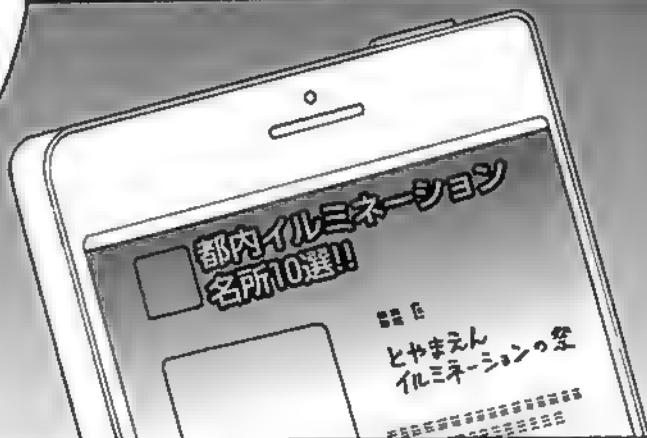
すぐには
許せないかも
しれないけど

ごめんなさい
…





ああ…



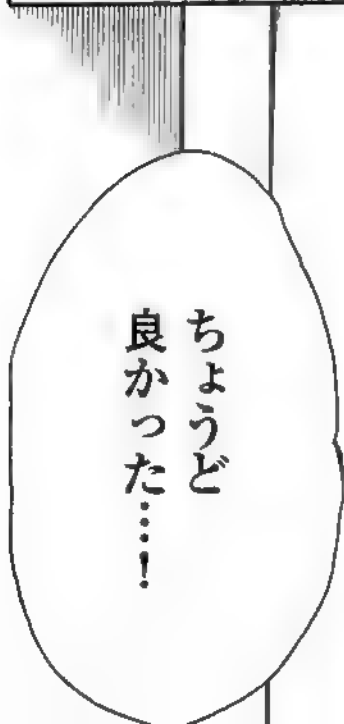
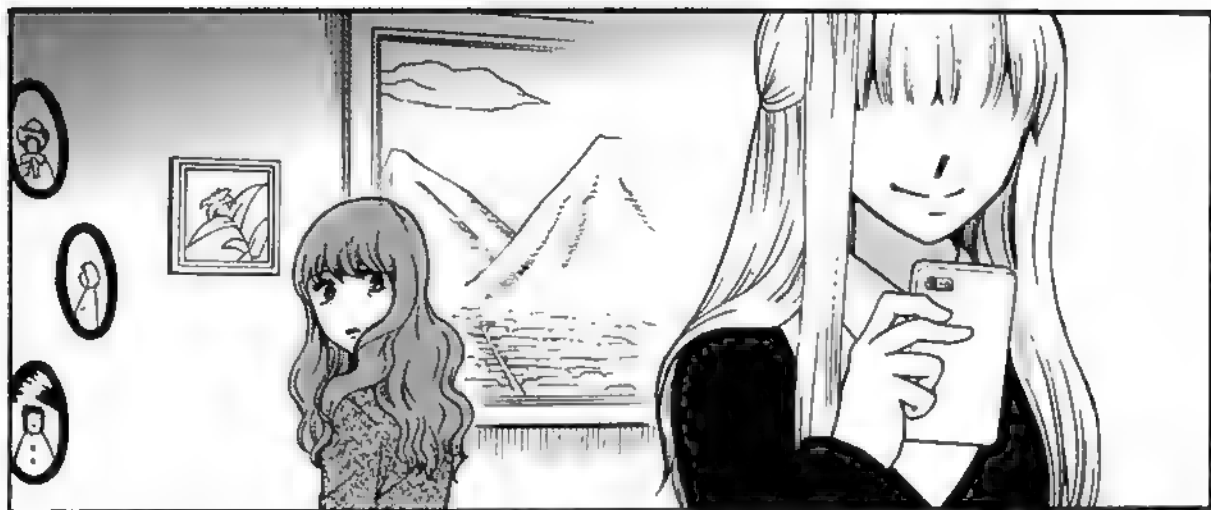
ここなら
近いかなあ…

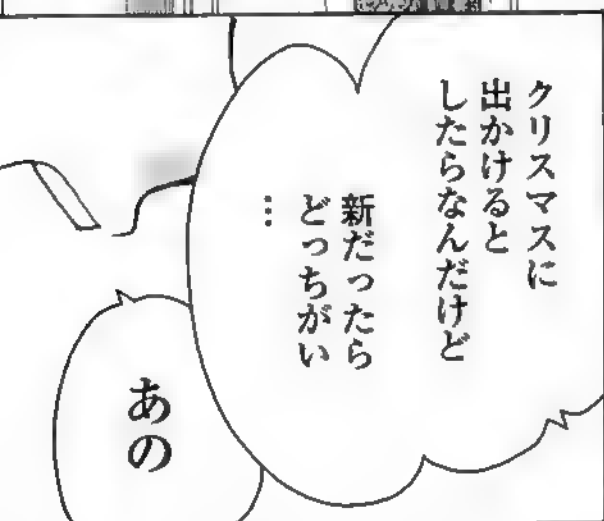
お母さん
これからは
しっかりするから

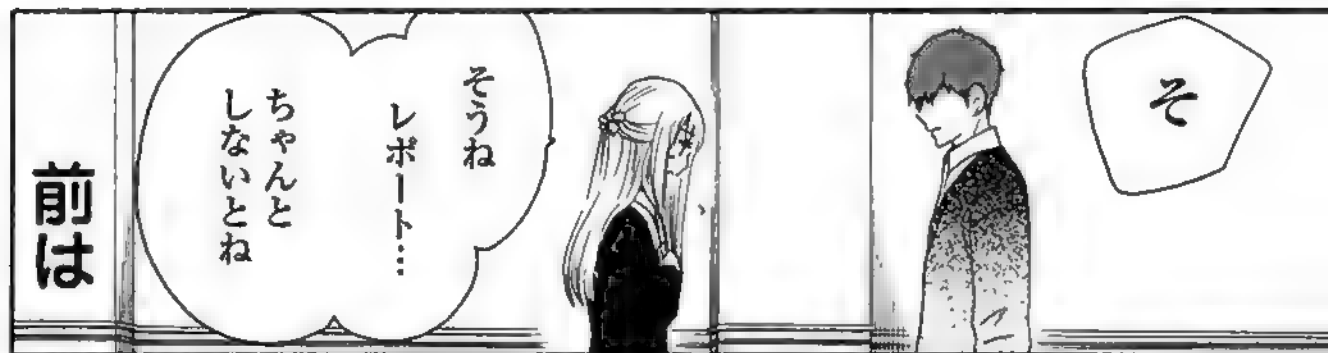
だから

悩みが
あったら…





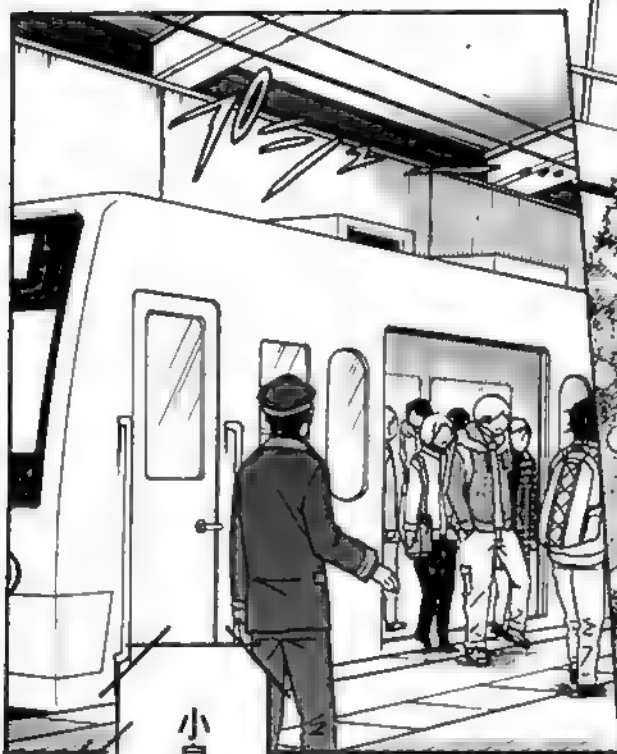






「黙って」

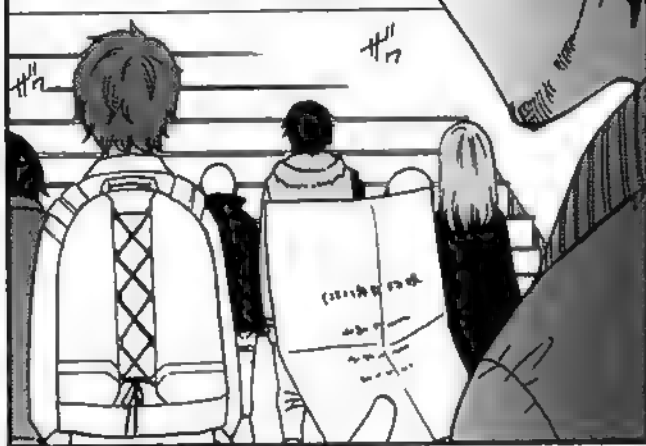
「見てる
だけなんて」

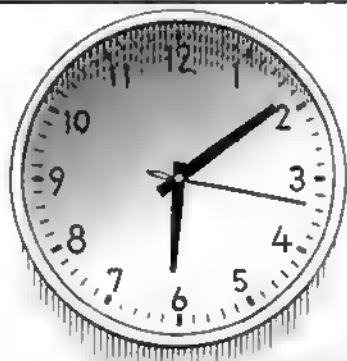


小泉駅

小泉駅









逢
い
た
い





逢いたい…

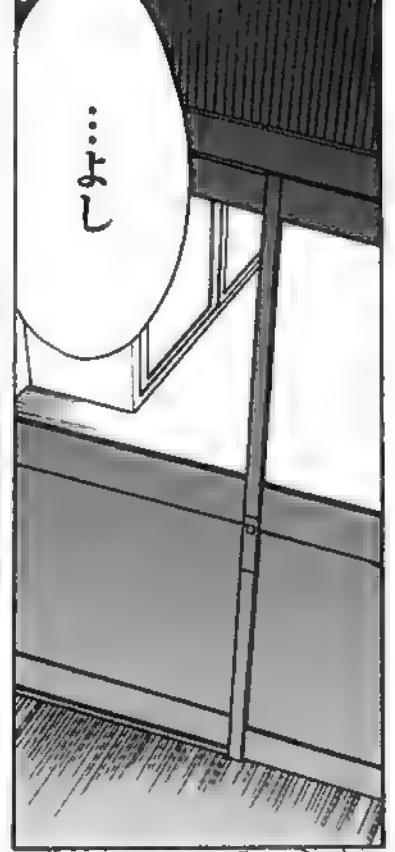




お前らも
もういいぞ

ご苦労
だったな

閉じまりは
俺がしとくから



…よし



おう
大分手伝って
もらったからな

あとはパートさん
だけでも
なんとかなるだろ

やったー



もう
いいんすか？



まこー！

はい？



あ

まだ
いた！

お疲れっした
ー！



親父さん？

来てるよ

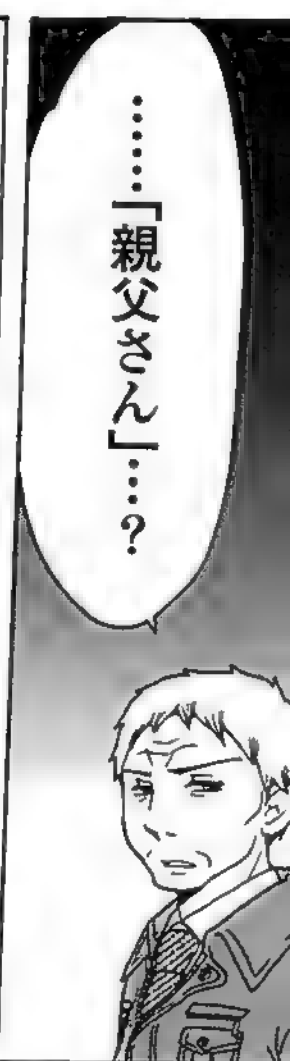
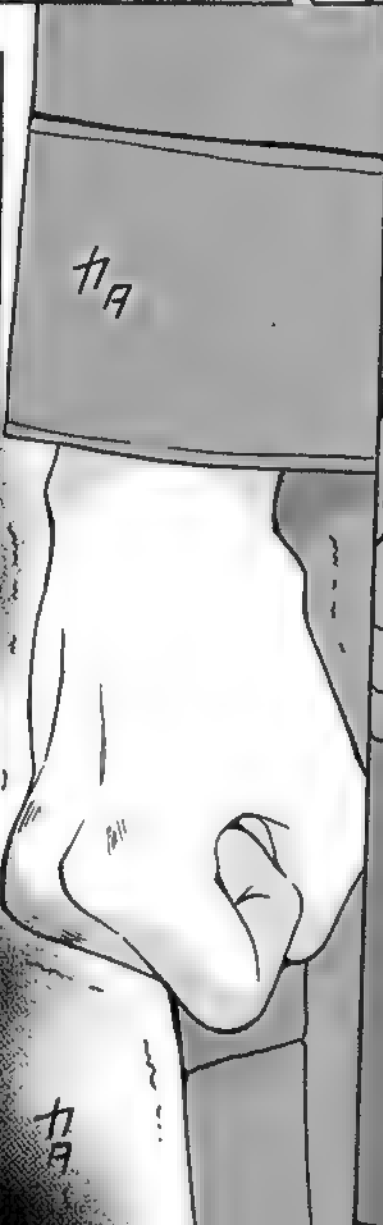


.....え？

.....



...あ...あ...







ええと…

用というか…

あに
義兄が

まこと
真実の
勤め先の話を
していて

まこと
“真実”

そういえば
しばらく
会って
いなかったから

どうしてる
かなって
…

勘違い
だった

マシに

なった気に

なってたけど

勘違い
だった

ハ？…

ハ？

ハ？…

俺には
こいつがいる



コイツは

消せないんだった……!!

呪いなんだった!

どんなに
暮らしが
よくなってる風
だって

俺には

……
……!!
だいたんが

いつ

出・来・た・ん
ですか



え……
あ

冬休みに入る頃





冬休みに入る頃



「今更

会いに来たのか」と

俺は
お前の息子の
代わりに
言っただよ...



「頭が
働かなかった」?





詫びるでもなく
言い訳を始める
つもりかア!!!



女房が
死んでも
子供がいた
だろう…!!

デメエは
親だろう!?



……あ

ああ…



女房が
死んだから！

子供を守らなきゃ
いけなかったんだ！！

テメエが！！



息子を
見ろよ！

15の歳から
働いてんだよ

妹の面倒
見るんだってなあ！！



友達みんな
学校に行ってる
時間に
働いてきてんだ！

子供に
惨めな思いを
させたとは
思わねえのか！？

お前

自分を
可哀想がる
のを
やめろ

決めつける
のを
やめろ

言う気が
失せたんだ
よ

テメエ
だよ

テメエが
テメエを

テメエの
せいだよ…

こいつが
しんどかったのは
親のデメエの
せいだ!!

俺は
許さねえぞ…

他の誰が
許してもな



俺は
許さねえ
からなあ!!

いいや……



社長……

もう







「そういえば」

「しばらく
会って
なかったから」

「2年…
ぐらい？
前で」

「頭が
全然」



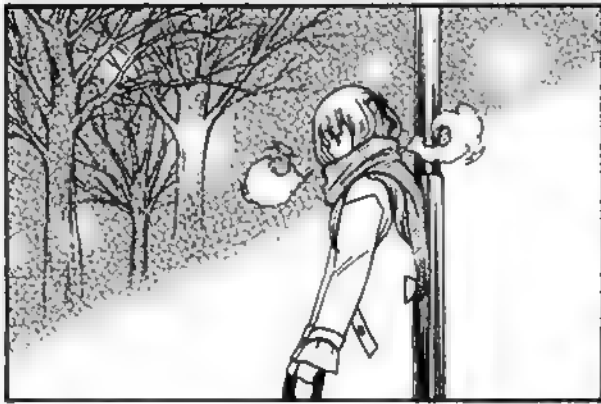
雪…



「働かなくて
…」

どっつ





でも
いいわ

心底

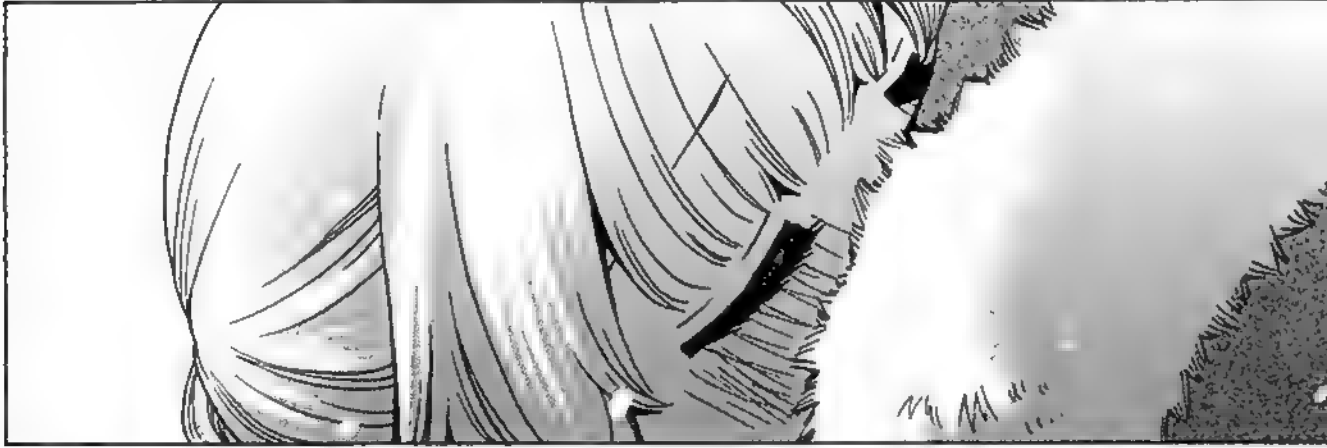






好きな娘
いるし





中卒労働者^{ワーカー}
から始める
高校生活

ブラコンの 作り方 5



クリスマス
イヴ

その後





過去の
この手の事案



これは
真彩が
最も荒れる
タイプの事案だな

うさぎ型の
風船がいまんど
落ちていた



つまり
かわいい動物型の物が
壊れると
異常なダメージを
受ける…

生物が
死んだと
思う
らしい

クリスマスだから
ふんばつして
買ったのに—

真彩のせいで
死んだ—
くまさんが死んだ—

……
そうか

カサブリ

じゃあ
輪廻転生って
やつだな

りん???
むずかしい
言葉を使うな—

真彩
わがやうに
ホー—

気が
さういふ

はっ…

生まれ変わ
ってことだよ

生まれ
変わり…

生まれ
変わった——!!

好きそーだと
思ったんだよ

買ってきて
よかった

うーひょ

ありがとー
おにーちゃん
だいすき!!

メリー
クリスマス
だね!!

死んだクマと
新しいクマ
どうちから
食う?

「死んだくまさん」
とぶらいー!

吊いなんて
よく
知ってたな…

片桐家の
クリスマス
和やかに
終了

冬場の倉庫内は最高に寒かったんですが、
一緒に働いていたパートのおばちゃん達が
ストーブの周りにダンボールで壁を作り
(暖気が逃げないように)

狭い壁の中に集まって作業したりするのは
秘密基地で過ごしているかのように
楽しかったのを覚えています。

「〇〇(私の本名)ちゃん、あんた絵が上手なんですよ。
この壁のダンボールに私らの似顔絵を描いてよ」なんて
言われてボスカで絵を描いたりもしました笑

パートのおばちゃん達は元気で仕事に真面目で
やる気があって実にアクティブでした。
中卒労働者から～の作中にもちらっとだけ出てくる
真実の会社のパートさんは、
あの時のパートさんのイメージです。

男性社員の方々も色んな面で作品に
影響してるのですが…
また何かの機会にそれもお話できればと思います。

この作品を描かせてもらって、
いつのまにか3年が経ちました。
とても幸運で有難いことです。
読んでくださってる皆さまのおかげです。
次巻も心を込めて描きたいと思います。

佐々木ミノル

あ

と

が

き

「中卒労働者から始める高校生活」5巻、
読んで下さってありがとうございます！

5巻まできて、ようやく主人公たちの
「通信制高校1年生」の生活も後半に差し掛かりました。
みなさま楽しんで頂けてるでしょうか。

主人公の勤め先の会社なのですが、
これもやはり私が通信制高校時代に
2年弱ほどアルバイトしていた会社が
モデルとなっています。

作品内では「工場」とだけ言っていますが、
私が働いていた会社は工場的な側面と物流会社的な
側面が合わさった感じの会社でした。
真実の会社もそういう感じのイメージです。

印刷工場にあるような機械が置いてあり、
機械が紙に印刷をしたりダイレクトメールの
封筒にラベルを貼ったり。

別のエリアでは倉庫に毎日荷物が運び込まれ、
整理され、運び出され。

また別のエリアではパートの女性達が
輸入品の紅茶を検品して
機械で紅茶をパッケージングして箱に詰めて出荷して。
(←私はこのエリア勤務でした)

真実は、印刷と倉庫の作業を半々の
イメージでしたが指揮を任されてからはほぼ
倉庫担当になってるかもしれません。



中卒労働者^{ワーカー}
から始める
高校生活

中卒労働者から 始める高校生活 5

佐々木ミノル

日本文芸社
